

第8回(仮称)三田東認定こども園運営方針等検討委員会（会議の概要）

会 議 の 名 称	第8回（仮称）三田東認定こども園運営方針等検討委員会
開 催 の 日 時	令和6年1月17日（水）19時00分～20時25分
開 催 の 場 所	有馬富士共生センター 多目的室
出 席 した 委 員 会 員 の 氏 名	渡邊会長、小杉副会長、小坂委員、杓谷委員、森鼻委員、馬場委員、尾山委員、吉川委員、塚本委員、杉本委員、牲川委員、西克宏委員、西るみ委員、丸山委員（西上委員は欠席）
出席した庶務職員 の 職 及 び 氏 名	西垣戸子ども・未来部長、横溝子育て応援室長、藤田幼児教育振興課長、久後幼児教育振興課参事、増田幼児教育振興課副課長、亀島幼児教育振興課副課長、川崎幼児教育振興課主任、坪倉幼児教育振興課職員、管幼児教育振興課職員、岩元幼児教育振興課職員
そ の 他 出 席 者	0人
傍 聴 人 の 人 数	3人
議 題	1 協議・報告事項 (1) 保育システムの概要について（報告） (2) 認定こども園みつば幼稚園の給食について（報告） (3) 現時点の各園における閉園式の検討状況について（報告） (4) その他 ・認定こども園みつば幼稚園職員配置について（報告）
会 議 の 概 要 ( 結 論 )	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育システムの概要について報告し、具体的な使用方法に関してご質問をいただき説明した。</li> <li>・給食について報告し、外部搬入による給食やおやつに関するご意見をいただいた。また、アレルギー対応についてのご質問をいただき、状況に応じた対応を検討することを説明した。</li> <li>・職員配置について報告し、通園バスの安全管理の観点から、資料に示すシフトで対応できるのかとのご質問をいただき、早朝勤務教諭を配置する予定であり、対応できることを説明した。</li> <li>・通園バスのシートベルトについてご質問をいただき、非常時の脱出の際の迅速性・安全性を考慮し、シートベルトは備えず、シートの高さや材質に配慮することで、万一の場合にも重症化しない装備となっていることを説明した。</li> </ul>
公開・非公開の区分	公開
使 用 し た 資 料	保育システムの概要について、認定こども園みつば幼稚園の給食について、現時点の各園における閉園式の検討状況について、認定こども園みつば幼稚園職員配置について
連 絡 先	子ども・未来部 子育て応援室 幼児教育振興課 電話 (079) 559 - 5232

## 1 開会

- ・西垣戸子ども・未来部長あいさつ

事務局 本日の委員会につきまして、委員の皆さまの過半数以上のご出席をいただいておりますので、会議が成立しておりますことをご報告させていただきます。  
また、会議は公開となります。現時点での傍聴者は3人です。  
なお、本日は1時間30分程度の会議時間を予定としております。委員の皆さまには、円滑な議事進行にご協力を賜りますようお願い申し上げます。  
続きまして、次第の2点目、議事に移らせていただきます。ここからは、委員会の進行を渡邊会長にお願いしたいと思います。渡邊会長、よろしくお願いいたします。

会長 皆さん、こんばんは。お忙しい中、ありがとうございます。年が改まりまして、気持ちも新たにリフレッシュして取り組んでいきたいと思っております。年が明けたということは、開園の時期が1年近づいてきたということで、抜かりないように皆さんと準備を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。  
それでは、協議・報告事項の1点目、保育システムの概要について事務局より説明願います。

## 2 協議・報告事項

- (1) 保育システムの概要について  
事務局より2/5ページにて説明

会長 ただいま説明のありました内容につきまして、各委員よりご意見、ご質問等がございましたら、挙手のうえ、初めにお名前を名乗っていただいた上で、ご発言をお願いいたします。

委員 資料の一行目に、「このたび、認定こども園みつば幼稚園に導入する保育システムを決定いたしましたので・・・」と書かれていますが、(仮称)ありまふじ幼稚園もこのシステムを導入するのか、それとも新たに業者を決定するのでしょうか。

事務局 (仮称)ありまふじ幼稚園も、このCODMON(コドモン)を導入する方向で考えております。

委員 考えているということは、業者決定の際に(仮称)ありまふじ幼稚園も含めたシステムとして提案していただいたと理解してよろしいですか。

事務局 はい、おっしゃるとおりです。

副会長 CODMON(コドモン)のホームページを拝見いたしました。  
通園バスから降りて打刻されるお子さんがカードを紛失したり、忘れてきた

場合は手動で打刻するとホームページに記載されていましたが、その場合はバスに添乗されている先生がしてくださるのか、園で待ってくださっている先生が代わりに打刻されるのか、どのような流れを想定されていますか。

事務局        QRコードのカードを子どもさん一人ひとりに配布しますが、園にも予備を保管しておりますので、忘れた場合などはそちらを子どもさんに渡し、子どもさんが打刻する様子を職員が見守ります。

委員            この保育システムを利用して、登降園の確認をされるということですが、連絡帳代わりに欠席の連絡もこのアプリを使用されるということですね。  
もし、欠席の連絡がないにもかかわらず登園されていない場合は、このシステムで確認して、保護者に連絡をとるということになるのでしょうか。

事務局        このシステムの中で、欠席などの連絡がなく登園していないお子さんがいた場合は、自動で検出してお知らせする機能があります。それは保護者にも送信されます。また、園からも保護者へ連絡し、確認します。

委員            このアプリの導入対象は、一家庭1人ですか、それとも家族と共有できるのですか。また、本人確認については2段階認証になっていますか。

事務局        保護者アプリの中に家族設定の機能がありますので、そちらで家族の追加登録が可能です。また、園のお知らせなどを共有することもできます。きょうだいの場合は、それぞれで連絡帳機能を活用することができます。  
本人確認については、最初にアプリをインストールする時に、こちらから発行するIDとパスワードで本人確認をするシステムとなります。

委員            このアプリは、子どもさんが卒園後にも継続して見られる状態が続くのでしょうか。

事務局        園児台帳で管理いたしますので、園児さんが登園する期間を設定し、卒園しますと登録は終わりとなります。

委員            導入実績がある契約自治体として、阪神間で西宮市や宝塚市とありますが、東京都にある事業者ということで、トラブルなどが起こった時の対応の速さについては導入自治体から聞かれていますか。

事務局        トラブルが一切ないということはありませんが、不具合などがありましたら、カスタマーセンターに問い合わせをして改善していただけます。また、CODMON（コドモン）から保護者に発信することがあったり、直接保護者から問合せすることもできます。このたびの能登半島の地震の際も、保護者アプリがうまく通信できないということがあったようですが、復旧などのメンテナンスをしていただいたと聞いています。  
また、各自治体向けに専任担当者がいますので、そちらで対応していただけます。

委員            このシステムを導入することで保育料の計算など、先生方の事務の負担が少なくなるのですね。

事務局 登降園の打刻システムで、登降園の時間が分かり、それで請求管理ができるようになりますので、間違いも少なくなりますし、職員の事務の軽減にもなります。

委員 このアプリには写真販売機能がありますが、以前、転売目的で他の園児さんの写真を保護者が購入したという事件を聞いたことがありますが、そういったことができないようにきちんと管理することができるのですか。

事務局 今のところ、写真販売については考えておりません。まずは、ここに示しています7つの項目を利用させていただいて、検討を進めながら安全であると確認した上で、機能を増やしていくことはあると思います。

委員 連絡帳として使う機能について、現在はメールなどで慣れているかもしれませんが、システムでのやりとりが完全に機密の状態で保持されるのか、子どものプライベートなことを載せることに懸念を抱く保護者もおられると思いますので、気になる方は、今までどおりの書類でのやりとりでもいいのかなと思いました。

事務局 保護者アプリの登録につきましては、必ず登録してくださいということではありません。利用されない方もいらっしゃることを想定しています。  
連絡帳機能につきましても同様で、配布プリントなど今までのように紙でほしいという方がいらっしゃいましたらそのように対応させていただきます。

委員 この保育システムを導入するにあたり、他社と検討されたと思いますが、なぜCODMON（コドモン）に最終決定されたのか、その良かった点を教えてくださいませんか。

事務局 CODMON（コドモン）に決定するにあたり、他社のデモ機もお借りして操作してみました。まずは、導入実績が多く安心できるという点、バス通園の子どもさんがいますので、子どもさんの手でQRコードをかざすことができる点、これは私たちが一番求めていたポイントでした。また、他社には導入されていないアンケート機能があり、こちらも重視させていただきました。

会長 その他にご意見はございませんでしょうか。  
特にないようですので、資料のとおり進めさせていただきます。  
それでは協議・報告事項の2点目、認定こども園みつば幼稚園の給食について事務局より説明願います。

(2) 認定こども園みつば幼稚園の給食について  
事務局より 3/5 ページにて説明

会長 ただいまの説明にありました内容につきまして、各委員よりご意見、ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

副会長 ランチボックスの形ということですが、子どもたちが食べる時は温かい状態ですか、それとも冷めた状態なのでしょうか。

事務局 委託事業者はいくつかのこども園を担当されていますので、配送ルートにつ

いてはまだ確認できておりませんが、おそらく何か所か回られると思いますので、若干冷めた状態で届くと思います。ただ、中途半端な温度ですと菌が繁殖しやすくなりますので、よく冷やした状態で届けられましたら、電子レンジで温めて子どもさんに提供することになります。配膳室には空調設備がありますので、配送されましたら、温度管理をしっかりと、安全に提供できるよう衛生管理をしていきます。

補足ですが、ご飯などは保温できる箱に入った状態で配送していただくようになります。今の計画では、月2回程度カレーやシチュー、みそ汁などを保温できる容器で配送していただき、温かい給食を提供する予定です。時期的に冷えるようでしたら、園の方で加熱して提供するように考えております。

委員 電子レンジで温めるのは、結構忙しいと思います。  
おやつは、どのように提供されますか。遅い時間まで園で過ごすことになると思いますので、おやの内容が気になります。

事務局 おやつにつきましては、市販のものを考えております。ビスケットやクッキーなど、子どもたちが安心して食べられるものを園で発注して、それを使用するように考えております。

委員 実際、どのようなメニューが提供されますか。学校給食のようにいろんな種類のメニューになりますか。

事務局 外部搬入給食につきましては、米飯を基本として、副食には3、4品目を提供していただきます。副食の内容としましては、幼児用に考えられた味付けで調理されたもので、委託事業者の栄養士の方が栄養価を考えて、地元の野菜などを使用し、工夫を凝らした献立を立ててくださるとお聞きしています。

委員 おやつについてですが、給食事業者から提供されるのですか。それとも、別のルートで提供されますか。一人当たりの量や種類、アレルギーに対してなど、保護者からの要望にはどう対応されるのですか。

事務局 おやつにつきましては、1つの量にもよりますが2種類程度を考えております。長時間いるお子さんには、空腹にならないようにバランスを考えていきます。おやつは、給食事業者からではなく、園で用意します。内容につきましては、お子さんの好みではなく、どのお子さんにも同じものを安心して提供できるよう、職員が考えて問屋に注文して届けていただくように考えています。

アレルギーにつきましては、アレルギー対応ができるおやつを購入して、そのお子さんが安心して食べていただけるように考えていきます。

委員 おやつは、個包装で提供されますか。

事務局 衛生面から、個包装を考えております。  
市立三田保育所では自園調理をしておりますが、土曜日などの人数が少ないときは、市販のおやつを提供することがあります。参考に申しますと、個包装のおやつを2つくらいで、内容としましては、例えば薄いおせんべいで喉に引っかからない、割れやすいもので、きな粉などが薄くついているようなやさしい味のもので、三田保育所では、調理師の先生方が選んでいますので、みつば幼稚園もそういった観点を大事にして同じように提供していくと思ってお

ります。そこはお任せいただけたらと思います。

委員 おやつについてですが、例えば、保護者から園で出されるおやつではなく、「家から持って行きます」と言われた場合はどのように対応されますか。

事務局 理由によりますが、一人ひとりが家から持ってくることになれば、園で提供するものとして栄養価も気になりますので、みんなが食べられるもの、統一したものを提供できるよう考えております。

アレルギーが理由で家から持ってこられるということでしたら、そのように対応させていただきます。お子さんの好き嫌いの理由でしたら、園で対応を考えさせていただきます。

委員 お弁当についても、まれにそういったケースがあると思います。

ここに記載されている8品目だけではなく、保護者が子どもさんのアレルギーをまだ知らないということもあります。給食のアレルギー調査においてもわからないことがあると思いますので、そういったケースがあることを想定して、柔軟な対応をしていただけたらと思います。

事務局 いただいたご意見を参考にしながら、考えていきたいと思っております。

保護者が把握されていないアレルギーがあると思っておりますので、学校給食・外部搬入給食の献立表を早めに配布して、給食で初めて口にすることがないように、ご家庭で経験されるようにご協力をお願いしたいと考えております。

会長 他にご意見がございましたら、挙手をお願いいたします。

特にないようですので、資料のとおり進めさせていただきます。

続きまして、協議・報告事項の3点目、現時点の各園における閉園式の検討状況について事務局より説明願います。

(3) 現時点の各園における閉園式の検討状況について  
事務局より 4/5 ページにて説明

会長 こちらのつきましては報告事項となりますので、次に進めさせていただきます。

続きまして、協議・報告事項の4点目、認定こども園みつば幼稚園職員配置について事務局より説明願います。

(4) その他  
認定こども園みつば幼稚園職員配置について  
事務局より 5/5 ページにて報告

会長 ただいま説明のありました内容につきまして、各委員よりご意見、ご質問等がございましたら挙手をお願いいたします。

副会長 通園バスには、先生が添乗されるのでしょうか。もし、先生が添乗されるのであれば、ローテーション勤務のシフトAの先生がバスに乗られるのでしょうか。

事務局 通園バスの添乗については、園職員が添乗します。基本的には、同じ職員が

添乗する予定となります。運用当初は、子どもたちや保護者が心配されると思いますので、安全を考えて複数職員で対応することを考えております。

事務局 来年度、志手原幼稚園から小野幼稚園へ行く通園バスの駐車場所の件ですが、当初志手原幼稚園にバスを駐車するとしていましたが、安全面等を考慮し、駐車は小野幼稚園とし、小野幼稚園から志手原幼稚園に向かい、園児さんに乗せて小野幼稚園に行くこととします。

通園バスについては、2月頃に納車予定となっております。4月からの運行までは志手原小学校に駐車することになりますので、保護者にご覧いただけると思います。その間に1週間程度でバスのラッピングもしますので、そちらもご覧になっていただけたらと思います。

会長 通園バスのことも出ましたが、幼稚園職員の配置も含めまして、ご意見、ご質問がございましたら挙手をお願いいたします。

委員 今日の夕方にクレーン車と通園バスがぶつかったという報道がありまして、通園バスが横転するという大きな事故がありました。子どもたちは大きなけがはなかったようですが、この通園バスではシートベルトの着用や身体の大きさに応じた対応など、安全確保をしっかりといただいているのでしょうか。

事務局 通園バスに関しましては、子どもたちがシートベルトをすることで非常時の脱出の際に外せないということなどを考慮し、通園バスには基本的にシートベルトはつけない仕様となります。ただ、衝撃を緩和する材質を使用することや座席の高さなどに配慮した装備となります。安全管理につきましては、委託事業者と協議するなかで、徹底して対応させていただきます。

委員 バスの安全管理についてですが、前回の検討委員会資料 13/25 ページにバスに乗る前に「出席管理責任者は当日の出欠を確認し、乗車名簿を運転手、同乗職員、管理職、バス担当職員、学級担任と共有。」と記載されています。毎日、バスを走らせる前にこれだけの人員が必要となると、このシフト表では人数が足りないと思うのですが、どのような運用をされようとしているのですか。  
つまり、バスが発車するまでに乗車名簿を先程の全員に共有しなければならないとなると全然大人数が足りないと思います。

事務局 A出勤の職員2名が、まず出欠のアプリを確認します。B出勤の職員(1名)は8時に出勤して情報共有をします。学級担任は8時30分に出勤した時点で出欠情報を共有しまして、バスの到着が8時30分以降になりますので、登園してきた子どもさんと名簿が合致しているかの確認をします。  
このシフト表では、B出勤の職員が1名となっておりますが、子どもさんの受入れ状況に応じて早朝保育や加配の職員を配置しますので、ここに記載されている職員より数名多く配置されることになるかと考えております。

委員 イメージとしては、まず乗車名簿を出席管理責任者と同乗職員が情報を共有し、学級担任は子どもさんが園に着いてから、出欠情報で確認するというところで、事前準備というよりは子どもさんが登園してから確認するということですね。

事務局 できるだけ多くの職員で共有して、複数で確認することを徹底していきたい

と思います。

委員 7時からの職員が2名で、園児さんが何人来られるのかわかりませんが、バスの出欠確認と登園して来られる園児さんの受入れとで大変だと思います。現実的に大丈夫なのかと思います。

事務局 Aの部分が手薄になるのではないかとということをおっしゃっておられると思いますが、早朝保育の職員を配置するなどして、子どもさんをみる人、出欠を管理する人と役割をきちんと決めて運用していこうと考えています。

事務局 その他のところで、事務局からご相談があります。  
改修後の広野幼稚園の園舎見学についてですが、2月に広野幼稚園で3園交流がありますので、その際に見学していただくことが可能ですし、みつば幼稚園の開園後の状況を見学されたいのであれば、4月以降になります。  
どちらでご案内させていただいたらよろしいでしょうか。

会長 2月の3園交流の日か、それとも4月以降の見学かという提案がありました  
が、どちらがよろしいでしょうか。  
4月以降のみつば幼稚園開園後の様子を見学されたいという希望が多数あり  
ましたので、4月以降でお願いいたします。

事務局 それでは、みつば幼稚園開園後で日にちを設定させていただきますので、よ  
ろしくお願いいたします。

委員 次回の検討委員会は6月ということですが、保護者会についての協議も6月  
以降になりますか。その他の予定はどのようになりますか。

事務局 今後の予定としましては、保護者会等を含めまして6月以降に協議・報告事  
項として進めさせていただきます。  
今回の検討委員会で、跡地活用についての報告をさせていただく予定でした  
が、現在条例提案するにあたって検討中という状況ですので、報告できる段階  
ではありません。その辺の進捗についても、6月以降に報告させていただき  
たいと思います。

会長 先ほど、みつば幼稚園の見学は4月以降と言われましたが、日にちの設定は  
6月の検討委員会以降になりそうですか。

事務局 園見学につきましては、園の状況を確認しまして、日程調整後ご案内させ  
ていただきますが、できましたら6月の検討委員会後でお願いできればと思いま  
す。もう少し早い方がよろしければ、みつば幼稚園の開園セレモニーを5月頃  
に予定しておりますので、セレモニー終了後にご案内できると思います。

会長 その他にご意見、ご質問等はございませんか。  
それでは、本日の議事はすべて終了しました。事務局から何かございませ  
んか。

事務局 渡邊会長、ありがとうございました。  
委員の皆さまも、円滑な会議運営にご協力いただきありがとうございます

た。

### 3 次回の日程等について

次回の委員会は、各委員の日程調整を行い、令和6年6月頃に有馬富士共生センターで開催することに決定した。

本日の会議録については、速やかに作成し、各委員に内容確認のご依頼をさせていただきます。